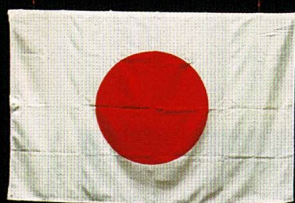
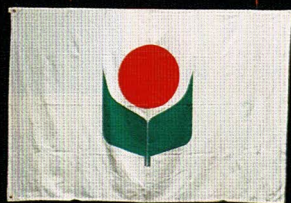


令和2年度少年の主張福岡県大会



目次

表紙 1
第42回少年の主張 福岡県大会 2・3

青少年の健全育成を考える
「青少年育成考」 4
事務局だより 4

お詫びとお願い 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、編集会議をはじめとして、青少年健全育成関係諸行事の延期・中止、取材行動の自粛等で広報紙「若いなかま」の発行が遅れました。また、紙面についても縮小せざるを得なくなりました。県民会議の会員の皆様をはじめ、日頃より県民会議の活動を支援して頂いている方々や団体・企業の皆様に深くお詫びを申し上げます。今後は、新型コロナウイルス感染拡大の状況に注視し、最大限の防止策を行いながら、できるだけ早期に従来の広報紙に戻し、さらにより良い、広報紙作成作業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

(公益社団法人)福岡県青少年育成県民会議は、

青少年問題の重要性にかんがみ、広く県民の総意を結集し、国や県の施策に呼応して、総合的な運動を展開し、将来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年12月13日に結成されました。
(昭和45年 社団法人。平成25年4月1日公益社団法人に移行となる。)

少年の主張福岡県大会(筑後市)

第42回

とき:令和2年8月29日(土)
ところ:サザンクス筑後

新型コロナウイルスの影響で県民会議の多くの行事は中止を余儀なくされ、第42回少年の主張福岡県大会も開催を危ぶまれていましたが、筑後市で予定通り開催されました。主催地の筑後市青少年育成市民会議を中心に関係者の皆様の徹底した感染予防対策のおかげで実現できました。検温・消毒・マスク着用・社会的距離・入場者制限など例年と違った形の大会になりました。コロナ禍でも作品応募総数は例年とほぼ変わらない294点あり、記憶に残る大会になりました。

開会式

小川洋福岡県知事(代理)・福岡県教育委員会教育長(代理)・筑後市長・西田正治様・筑後市教育委員会教育長・中村英司様を迎えて開会式が行われた。

例年であれば、司会進行は地元の中学生在が担当する予定だったが、感染予防の為、県民会議・事務局長が担当。新型コロナウイルスの影響で異例尽くしの開会式に。筑後市青少年育成市民会議会長・武久和生氏の開会宣言、主催者、来賓の挨拶の後、最終審査に残った14人の中学生が自身の体験や意見を発表。

☆主催者挨拶

(公社)福岡県青少年育成県民会議・長井政典会長

◆新たなチャレンジに期待

少年の主張大会は「グローバル社会に対応でき、自分の意見が言える大人になって欲しい」という人材育成の目的もある」とその意義を説明。「14人の発表者の新たなチャレンジに期待したい。」と激励した。

☆来賓祝辞と歓迎の挨拶

筑後市長 西田正治様

◆「発表自体を成長の糧に。悔いの無いように頑張ってください」とエール。



筑後市で少年の主張大会が開かれるのは2回目。
22年前の平成10年に開催。当時の中学生は親世代に。コロナ禍の状況で今の中学生たちが何を感じ、悩み、考えているのかをしっかりと聞きたいと発表者にエールを送った。「アトラクションは筑後の児童劇団の演劇を観て頂き、少しでも筑後らしさを伝えられれば」と歓迎の挨拶を述べた。

☆アトラクション・結果発表・講評
コロナ感染防止対策として換気を重視、途中休憩を入れ実施。全発表が終わった後、筑後市に平成10年に誕生した「えんげきひろば」の児童・生徒による「レガシー」が上演された。22年目を迎える参加型事業(対象小2〜中3)は、これまで700人の子どもたちが表現体験をしてきた。コロナ禍で子ども達がどう生きるか?を問うものであった。内容・演技・表現力、子ども達の演劇のレベルの高さに会場は感動に包まれた。その後結果発表、県知事賞には県立宗像中学校のミラー綺芽さんが、以下4賞及び優秀賞発表と授賞式、伊藤審査委員長の講評が行われた。



福岡県教育委員会賞

田川市立鎮西中学校3年 尾崎 悠妃

題名「白く輝くサトウキビ畑」

冒頭、森山良子作「サトウキビ畑」を熱唱。沖縄のどかな風景が浮かぶ。しかし、先の戦争ではこのサトウキビ畑でも犠牲になり運命を分けた。戦争や争いは人からだと思ふ。平和への強い思いを語った。



筑後市長賞

久留米市立田主丸中学校3年 日高 妃咲
題名「ラップが教えてくれたこと」

おにぎりはラップで握るのが普通?普通とは何か?国や地域・人種・時代・個人でも違う。またラップには地球環境に優しいものがあることも知った。ラップに多くの事を学んだと述べた。



優秀賞第一席

久留米市立田主丸中学校2年 山岡 由愛
題名「助けてください」

ある報道番組で衝撃的な事実を知る子ども兵士の存在。大人の起こした紛争の為に苦しめられている子ども達の叫びを世の中に知らせたい。「私達のあたりまえを世界にありまえに」していきたく訴えた。



審査員会特別賞

久留米市立田主丸中学校2年 今村 乃彩
題名「私の自慢」

難病の父親との会話は全て。パソコン「今、大丈夫?」から始まる毎日。大変な状況だけど父を中心に支えあって生きて行く私の家族は私の自慢です。「生きることは息をすること」と印象的な言葉で明るく元気に締めくくった。



ココロがある。コタエがある。

誠実なココロで人と向き合い、ベストなコタエをご提案する。
それが、創立以来ずっと変わらない西日本シティ銀行の仕事です。
お客さまの人生のパートナーとして、企業の皆さまの事業のサポーターとして。
「総合力No.1の地域金融グループ」を目指して、私たちは挑戦し続けます。

西日本シティ銀行

©GROOVISIONS

おめでとう
県知事賞

県立宗像中学校 1年

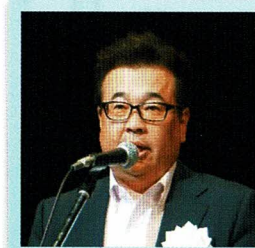
ミラー綺芽さん

題名「差別について少し考えてみて下さい」



皆さんはジョージフロイドさんの名前を聞いたことがありますか？アメリカ合衆国ミネソタ州で警察官に8分46秒の間、首を膝で押さえつけられ、息ができずに亡くなった方の名前です。彼は黒人でした。今、全米だけでなく世界中で、この事件に抗議するデモと「BLACK LIVES MATTER」「黒人の命は重要だ」というムーブメントが広がっています。

このニュースを聞いて、皆さんはどのように感じましたでしょうか？「ひどい」「かわいそう」「信じられない」「日本ではあり得ない」といった感想を持つ人が多いのではないのでしょうか？でも、本当に日本ではありえないのでしょうか。日本では差別はないのでしょうか。口に出さなくても、目に見えなくても、自分が体験しなくても、やはり日本にも差別は存在するのです。例をあげましょう。私の父はバハマ人です。バハマがどこかわからない人もいるでしょうが、バイレーツオペカリアンの舞台になった場所、昨年大きなハリケーンの被害にあった場所といえはわかっていたでしょう。父はもちろん黒人です。昨年までALSをしていました。福岡市、北九州市、そして宗像市の小・中学校でも英語を教えていました。その父が仕事の帰りがけ駅に向かって歩いていて、警察官による職務質問を受けました。パトカーで通り過ぎた後、引き返してまで職質されたそうです。理由を尋ねると、「あやしいと思う人には声をかける」と言われたそうです。学校の先生です。未だ日も暮れない夕方です。日本に来てから10年間に3回もあつたそうです。黒人だからか、と尋ねても否定するばかりで、父のことを「あやしい」と感じた正確な理由は教えてもらえなかったそうです。私の父の友人たちも何度も職質にあつています。私の母は日本人ですが、生まれてから一度もそのような経験はないそうです。また、父は電車に乗っていると隣の席は避けられるとも言っていました。



伊藤一義審査委員長

堂々と逞しく 甲乙つけ難く

14人の発表者の皆さんお疲れさまでした。コロナの影響で学校が休校になったり、夏休みが短縮になったり、行事が中止になったりと大変な状況の中でも練習を重ね、審査員席から見ても皆さん堂々として逞しく見えました。テーマも多岐にわたり、説得力ある発表でした。審査員の皆さんの意見を紹介しますと「表現力、態度も甲乙つけ難く自分の体験を自分の事として捉え意見を切実に表現しジェスチャーも相手にどう効果的に伝えるかや、目線や立ち位置なども工夫をしていた。違いは生の声での発表力の差が出たのでは」等。知事賞を受賞したミラー綺芽さんは福岡県代表として全国大会に推薦されます。ぜひ全国大会を勝ちとり、頑張ってくださいと思います。発表された皆さんは素晴らしい感性と表現力を持っています。今の自分自身を忘れずに多くの経験を積んで、社会で活躍できる大人になって下さい。皆さんの成長をみんなで応援しています。

からですか？だから先入観で「あやしく」見えるのでしょうか？私も半分黒人の血が入っています。皆さんにとって私はあやしいですか？犯罪をおかしそうに見えますか？このように考えると私は見た目だけで判断されることがとても悲しく悔しい気持ちになります。私は、差別は無知からくるものだと思っています。知らないことに対して、人は警戒心を持つし、距離を取ります。もし、周りに自分と違う人がいたら、その人について、もつと知ってほしいと思います。それは見た目だけでなく、考え方もそうです。もつと知ること、その違いは小さなもので、本当は自分とあまり変わりがないことに気づくでしょう。自分と異なることやもの、人について学習しましょう。友達になりましょう。そしてその人を見かけただけでなく同じ人間としてみると、無知からくる恐怖心もなくなるはずですよ。そして父がいつも言っているように、**Treat People with respect and manners** 相手が社長であろうとホームレスであろう

優秀賞受賞者

氏名	題名	学校名	学年
田中 さき	空箱	福岡県立宗像中学校	3年
徳野 碧 <small>あおい</small>	「好き」へのプライド	福岡県立宗像中学校	3年
藤川 瑠斗 <small>りゅうと</small>	「チャレンジ」	田川市立中央中学校	3年
田中愛伊花 <small>あいいか</small>	心友	筑後市立羽犬塚中学校	3年
山本 凛香	差別と闘え！	久留米市立江南中学校	2年
川口 舜矢	誰もが安心して暮らせる社会へ	筑後市立筑後中学校	3年
瀨崎美華子	夢中	福岡県立宗像中学校	3年
小野翔太郎	「命、そして感動」	中間市立中間南中学校	3年
眞弓 結衣	おばさんが教えてくれたこと	久留米市立田主丸中学校	3年

今回は令和3年9月5日（日） 荻田町で開催

と黒人であろうとラティノであろうと敬意とマナーをもってお互いに接する社会ができればいいと思います。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

あなたのいちばんに。

福岡銀行



事務局だより

主な行事 (R2年3月1日～12月31日)

Table of main events from March to December, including reports, meetings, and conferences.

青少年育成考



「次代を担青少年の健やかな成長に大切なものは・・・」 (公社) 福岡県青少年育成県民会議 理事・総務部会長 津上正幸

長年、教育行政に携わってきた者として、これからの日本を担う青少年の健やかな成長を期してその育成に関する個人的な考えを述べてみたいと思います。

我が国は、約1億2600万人という多くの人口を有しながらも、国民皆保険制度や医療の進歩に支えられた長寿社会、学校教育等の充実による青少年の学力の高さ、更には夜間も出歩くことのできる治安の良さやモラルの高さ等を実現するなど世界に誇れる国であります。

編集後記

2019号は本来ならば囲碁大会や野外キャンプなど夏休み中に開催される多くのイベントが目白押しになるはずだった。紙面のレイアウトに苦労するのがこの号である。

赤い羽根共同募金 (Red Feather Joint Fundraising) logo and text.

青少年の健全育成のために 賛助会員入会のお願い (For the sound growth of young people, we request you to become a supporting member).